2026 年度 講座・出前授業報告書 No. 22

開催日 時	2026 年 9 月 29 日（火）　開始時間　8:30　　終了時間　12：00						
開催場所	並木小学校						
実施内容	ビタミンＣ						
学年、組、等	6-1		6-2				参加児童数計
児童数	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	
	25	1	27	1			52
スタッフ	7 名	実施機関スタッフ		3 名			

1　概要

・先生からキウイゴールドとレモンはアレルギーの子がいることを伺ったので、これらを使う実験は子どもたちにさせないでリーダーが教卓前で演示実験をすることにした。

・各クラス６班編成、１班４～６人で実施、障害のある子には支援員の先生が付き添てくれた。

・実験は、①レモン果汁（演示）　②緑ピーマン（班実験）　③丸ごとレモン（演示）　④赤パプリカ（班実験）　⑥キウイゴールド（演示）の順に実施した。

2　実施内容

・ＰＰＴを見せながら説明し、ワークシートにビタミンＣの含まれているものは何かを記入させ、ビタミンＣの多い順に番号をつけさせ、予想を挙手させた。圧倒的に多いのは丸ごとレモンで、赤パプリカは少数だった。

・演示実験では、リーダーがスタッフの協力のもとにスポイトで１滴ずつ落とし、マドラーでかき混ぜ、色の変わり具合を見せながら丁寧に実施した。その様子を、子どもたちは椅子に座った状態で興味深げに見ていた。

・班実験では、演示実験で見たことを忠実に再現しながら行っていたので、班担当のスタッフに質問しないでどんどんと実施していた。

・実験が終わって、３０分程度時間が取れたので、実験後の説明のあとワークシートおよび実験の結果わかったこと、気づいたことについて記入する時間・発表の時間が十分に確保できた。

・ある子どもの感想

理科というのは、実験をしないとわからないので、予想して実験してはずすところまで、全部楽しめました。みんな実験結果が知りたくて、必死に笑顔で楽しんでいるので、すごくいい経験でした。それと、班によって結果がバラバラでリアクションもバラバラなので面白かったです。ありがとうございました。

3　良かった点、課題点など

・予期してなかったが、演示実験をおこなうことになり結果としてとても良かった。振り返りで、今後キウイゴールドは演示実験にすることにしようということになった。

・レモンについては、学校に事前に問い合わせアレルギーのある子がいるか問い合わせるようにすることとした。





